

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
昭和63年10月3日 第27報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanothece clathrata</i> *	20		
(藍) <i>Anabaena affinis</i> *	100		
(藍) <i>Oscillatoria tenuis</i> *	40		
(藍) <i>Oscillatoria</i> sp.*	20		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	2360	◎	◎
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	80		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	80		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	60		
(緑) <i>Micractinium pusillum</i>	320	○	
(緑) <i>Oocystis</i> sp.	80		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subprorum</i>	40		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	40		○
(他) その他の植物プランクトン	20		
(藍) 藍藻綱	180	5.5	16.2
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	2480	75.2	55.0
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	140	4.2	2.3
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	480	14.5	26.6
(他) その他のプランクトン	20	0.6	0.0
総 細 胞 数	3300	総体積	6.49E+06
種 類 数	15	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira granulata</i>	2360

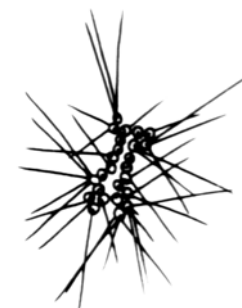
第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Micractinium pusillum</i>	320

植物プランクトン第1優占種



Melosira granulata
(メロシラグラヌラータ)
珪藻綱
細胞は円筒形で、糸状の群体を形成する。
群体の両端に顕著な長い剛毛を1~3本有する。

植物プランクトン第2優占種



Micractinium pusillum
(ミクラクチニウム)
緑藻綱
細胞は球形または幅広い楕円形で、杯状の葉緑体と1ヶのピレノイドを有す。各細胞は数本の細長い突起を持ち、群体をなす。